

## 遺伝情報制御学研究室

## Gene Regulation

准教授	廣瀬 豊	Yutaka Hirose
助 教	田中 亜紀	Aki Tanaka

## ◆ 学会報告

- 1) 車奏一郎\*, 和仁翔太郎, 加藤ありさ, 加納未由希, 石黒尋保, 杉田愛, 田渕圭章, 大熊芳明, 廣瀬豊. ユビキチン様ドメインを有するフォスファターゼUBLCP1によるサイクリンE1遺伝子の発現制御機構の解析. 第37回日本生化学会北陸支部大会; 2019 Jun 1; Fukui.
- 2) 前田将大\*, 藤田智陽, 安倍光姫, 山崎愛実, 深澤力也, 大熊芳明, 廣瀬豊. メディエーター複合体Kinaseモジュール構成サブユニットCDK8/19の新規結合因子の同定. 第37回日本生化学会北陸支部大会; 2019 Jun 1; Fukui.
- 3) 京角啓太\*\*, 竹田深雪, 寺田公介, 畑山光, 廣瀬豊. 転写活性と共役した選択的ポリ(A)付加制御機構の解明 第37回日本生化学会北陸支部大会; 2019 Jun 1; Fukui.
- 4) 伊藤志帆\*, 杉田愛, 石黒尋保, 田渕圭章, 大熊芳明, 廣瀬豊. リン酸化CTD結合因子PCIF1による遺伝子発現調節. 第21回日本RNA学会年会; 2019 Jul 17-19; Tokyo. (ポスター).
- 5) 京角啓太\*\*, 竹田深雪, 寺田公介, 畑山光, 廣瀬豊. 転写活性と共役した選択的ポリ(A)付加制御機構の解明 第21回日本RNA学会年会; 2019 Jul 17-19; Tokyo. (ポスター).
- 6) 海戸優作\*\*, 原子空, 丹澤円香, 林裕人, 藤田智陽, 飯田智, 田中亜紀, 廣瀬豊, 大熊芳明. 試験管内再構成系を用いたヒトメディエーター複合体Kinaseモジュールの機能解析. 日本薬学会北陸支部第131回例会; 2019 Nov 17; Kanazawa.
- 7) 伊藤志帆\*, 杉田愛, 柳澤奈月, 石黒尋保, 田渕圭章, 大熊芳明, 廣瀬豊. リン酸化CTD結合因子PCIF1による遺伝子発現調節. 第42回日本分子生物学会年会; 2019 Dec 3-6; Fukuoka. (ポスター).
- 8) 原子空\*, 丹澤円香, 林裕人, 藤田智陽, 飯田智, 田中亜紀, 廣瀬豊, 大熊芳明. 試験管内再構成系を用いたヒトメディエーター複合体Kinaseモジュールの機能解析. 第42回日本分子生物学会年会; 2019 Dec 3-6; Fukuoka. (ポスター).
- 9) 前田将大\*, 藤田智陽, 安倍光姫, 山崎愛実, 深澤力也, 田中亜紀, 廣瀬豊, 大熊芳明. メディエーター複合体キナーゼCDK8/19はNuRDクロマチンリモデリング複合体サブユニットCHD3/4に結合する. 第42回日本分子生物学会年会; 2019 Dec 3-6; Fukuoka. (ポスター).
- 10) 車奏一郎\*, 和仁翔太郎, 加藤ありさ, 加納未由希, 石黒尋保, 杉田愛, 田渕圭章, 大熊芳明, 廣瀬豊. ユビキチン様ドメインを有する新規脱リン酸化酵素UBLCP1による転写調節 第42回日本分子生物学会年会; 2019 Dec 3-6; Fukuoka. (ポスター).
- 11) 京角啓太\*\*, 竹田深雪, 寺田公介, 畑山光, 遠藤可奈子, 廣瀬豊. 転写活性と共役した選択的ポリ(A)付加制御機構の解明. 第42回日本分子生物学会年会; 2019 Dec 3-6; Fukuoka. (ポスター).

## ◆ その他

- 1) 伊藤志帆\*, 杉田愛, 石黒尋保, 田渕圭章, 大熊芳明, 廣瀬豊. リン酸化CTD結合因子PCIF1による遺伝子発現調節. RNAフロンティアミーティング2019; 2019 Sep 24-26; Izu.
- 2) 加藤ありさ\*\*, 和仁翔太郎, 加納未由希, 石黒尋保, 杉田愛, 車奏一郎, 田渕圭章, 大熊芳明, 廣瀬豊. 核内プロテアソーム活性抑制因子UBLCP1によるサイクリンE1遺伝子の新規転写調節機構. HOKURIKU RNA CLUB 2019 第7回富山RNA倶楽部 合同シンポジウム; 2019 Mar 5; Toyama.
- 3) 原子空\*, 丹澤円香, 林裕人, 藤田智陽, 飯田智, 田中亜紀, 大熊芳明, 廣瀬豊. 試験管内再構成系を用いたヒトメディエーター複合体Kinaseモジュールの機能解析. 第8回富山RNA倶楽部; 2019 Sep 17; Toyama.
- 4) 前田将大\*, 藤田智陽, 安倍光姫, 山崎愛実, 深澤力也, 田中亜紀, 大熊芳明, 廣瀬豊. メディエーター複合体キナーゼCDK8/19はNuRDクロマチンリモデリング複合体サブユニットCHD3/4に結合する. RNAフロンティアミーティング2019; 2019 Sep 24-26; Izu.
- 5) 廣瀬豊. 転写共役型新規mRNAメチル化酵素PCIF1によるmRNA代謝調節機構. HOKURIKU RNA CLUB 2019, 金沢大学・北陸先端科学技術大学院大学共同シンポジウム; 2019 Dec 11; Kanazawa.